

# 野村世界業種別投資シリーズ (世界ヘルスケア株投資)

## 運用報告書(全体版)

第16期（決算日2025年6月30日）

作成対象期間（2024年6月29日～2025年6月30日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2009年8月27日以降、無期限とします。
運用方針	世界各国のヘルスケア関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。株式への投資にあたっては、定量分析により銘柄群の絞り込みを行なった後、各国の医療制度・技術の進展動向等を考慮しつつ、成長性、利益構造、財務内容などの観点からファンダメンタルズ分析を行ない、組入銘柄を決定します。また、個別銘柄評価とポートフォリオ全体のリスク特性などを総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国のヘルスケア関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

### 野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

**0120-753104**（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		ベンチマーク		株組入比率	株先物比率	純資産額
		税込み	期騰落	期騰落	期中率			
	円	円	%	%	%	%	百万円	
12期(2021年6月28日)	30,561	1,100	26.0	29.1	95.1	—	776	
13期(2022年6月28日)	36,848	1,400	25.2	18.5	93.9	—	1,671	
14期(2023年6月28日)	39,139	1,550	10.4	9.2	97.2	—	4,319	
15期(2024年6月28日)	47,614	2,000	26.8	25.7	97.9	—	11,763	
16期(2025年6月30日)	37,110	1,500	△18.9	△14.9	99.0	—	10,487	

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* ベンチマーク（＝MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース））は、MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。  
 \* MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 (出所) MSCI、ブルームバーグ

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

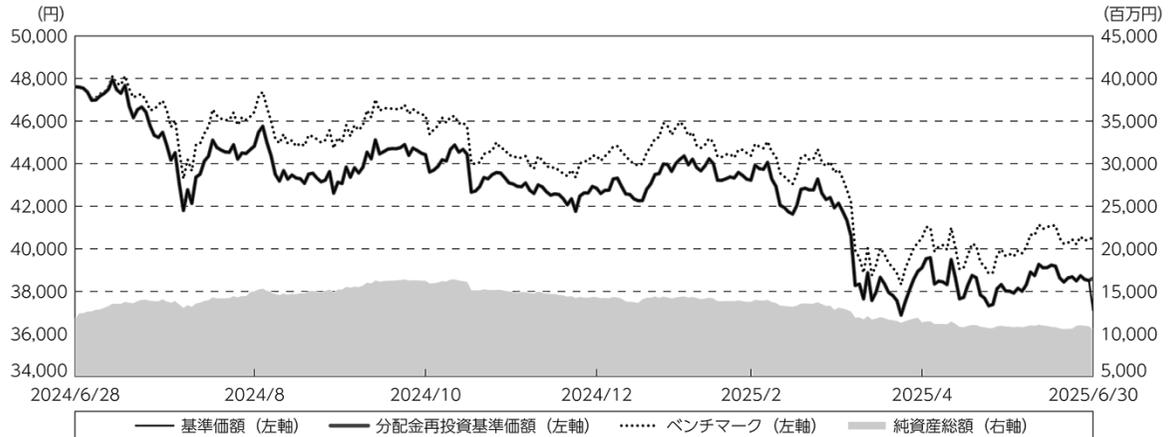
年月日	基準価額	ベンチマーク		株組入比率	株先物比率
		騰落率	騰落率		
(期首)	円	%	%	%	%
2024年6月28日	47,614	—	—	97.9	—
7月末	44,864	△5.8	△2.3	97.1	—
8月末	44,828	△5.9	△2.5	98.1	—
9月末	42,614	△10.5	△6.1	97.4	—
10月末	44,420	△6.7	△2.8	98.1	—
11月末	43,099	△9.5	△6.8	99.3	—
12月末	42,848	△10.0	△6.8	98.3	—
2025年1月末	44,006	△7.6	△4.0	99.1	—
2月末	43,225	△9.2	△6.8	99.0	—
3月末	41,932	△11.9	△8.5	98.9	—
4月末	39,109	△17.9	△14.9	99.0	—
5月末	38,026	△20.1	△16.7	99.0	—
(期末)					
2025年6月30日	38,610	△18.9	△14.9	99.0	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



期首：47,614円

期末：37,110円（既払分配金（税込み）：1,500円）

騰落率：△ 18.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2024年6月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2024年6月28日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

- (下落) 欧州の大手製薬会社が次世代糖尿病治療薬の治験で有効性と安全性の両面で期待される結果とならなかったことや、米国でインフレ抑制法の薬価引き下げの第2弾対象になる可能性が再度報じられ、今後の業績に対する懸念から株価が下落したこと
- (横ばい) 米国企業の7-9月期決算が市場予想を下回ったこと、米国の大手医療保険会社の医療費の保険支払いが当初想定以上に増えコスト増となったこと、米国の大手製薬会社の主力の肥満治療薬の売り上げが市場予想を下回ったこと、一方で、欧州の大手製薬会社の肥満治療薬が品薄状態から解消されたと米国のFDA（食品医薬品局）が発表したこと、米国の高齢者向け医療保険制度において、政府が2026年の保険会社への支払い増加を認める可能性のある計画案を発表したことが好感されたこと
- (下落) 大手製薬会社が開発中の肥満症新薬の糖尿病患者向け治験で、体重減少の効果が市場期待に届かず、株価が下落したこと、トランプ米政権が市場予想を大きく上回る

規模の相互関税を発表したことで物価上昇による個人消費への悪影響が懸念されたこと、為替市場で米ドル安・円高が進行したこと

(上 昇) FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ期待が高まったこと、相互関税の上乗せ部分の猶予期間延長が示唆されたことなどが好感されたこと、米大手医薬品企業が肥満症治療薬の模造品排除の取り組みを強化すると報じられたこと

## ○投資環境

当期の世界のヘルスケア株は、米大手医療保険会社の2024年4-6月期決算において、支払い医療費のコスト負担は増加したものの2024年通期の会社見通しを維持したことで不透明感が緩和されたことなどを好感し上昇して始まり、その後も、米大手製薬会社の4-6月期決算において引き続き肥満症治療薬が好調な売れ行きとなり、市場予想を上回ったことに加え、売上見通しも引き上げたことを受け、上昇基調で推移しました。

9月以降は、欧州の大手製薬会社が次世代糖尿病治療薬の治験が有効性と安全性の両面で期待される結果とならなかったことや、米国でインフレ抑制法の薬価引き下げの第2弾対象になる可能性が再度報じられ、今後の業績に対する懸念などから、米国大手製薬会社を中心に下落しました。

12月に入ると、米国の高齢者向け医療保険制度において、政府が2026年の保険会社への支払い増加を認める可能性のある計画案を発表したことが好感され、大手医療保険会社を中心に上昇し、その後も、米大手医療機器メーカーの10-12月期決算において市場予想を上回る2025年の業績見通しを発表したことなどから上昇しました。

2025年3月以降は、投資リスク回避の観点からヘルスケア株が選好される場面がありながらも、大手製薬会社が開発中の肥満症新薬の糖尿病患者向け治験で、体重減少の効果が市場期待に届かず下落しました。また、トランプ米政権が市場予想を大きく上回る規模の相互関税を発表したことで物価上昇による個人消費への悪影響が懸念され下落しました。

6月においてはFRBによる利下げ期待が高まったことや、相互関税の上乗せ部分の猶予期間延長が示唆されたこと、米大手医薬品企業が肥満症治療薬の模造品排除の取り組みを強化すると報じられたことなどから上昇したものの、当期において世界のヘルスケア株は下落しました。

一方、為替市場では、景気減速懸念による米利下げ期待などから日米金利差が縮小するとの見方が強まり、2024年9月中旬にかけて米ドル安・円高基調で推移しました。その後は、米国景気の底堅さなどから日米金利差が拡大するとの見方が強まり米ドル高・円安が進行しました。2025年1月には、日銀が利上げを決定したことで日米金利差が縮小するとの見方が再び強まり米ドル安・円高が進行し、その後も日銀の追加利上げ観測の高まりや相互関税の発表などを背景に米ドル安・円高基調で推移し、当期において米ドル安・円高となりました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### ・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

### ・期中の主な動き

- (1) 地域・国別配分では、米国、フランスなどをオーバーウェイト（ベンチマークに比べ高めの投資比率）とし、日本やドイツなどをアンダーウェイト（ベンチマークに比べ低めの投資比率）としました。
- (2) 業種別配分では、ヘルスケア機器・用品、バイオテクノロジーをオーバーウェイトとし、ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス、ライフサイエンス・ツール/サービスをアンダーウェイトとしました。
- (3) 個別銘柄では、イーライリリー（米国）、ユナイテッドヘルス・グループ（米国）などを上位に組み入れました。
- (4) 為替につきましては、ヘッジ（為替の売り予約）は行ないませんでした。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

ベンチマーク（MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース））が14.9%の下落となったのに対して、基準価額は18.9%の下落となりました。

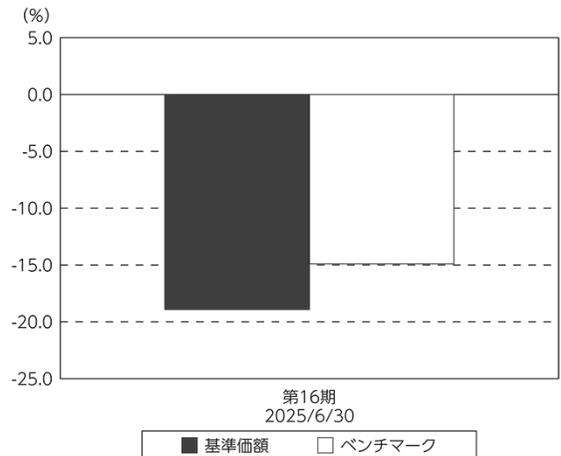
### （主なプラス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回ったフランスをオーバーウェイトとしたことや日本の銘柄選択効果がプラスに寄与したこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回ったヘルスケア機器・用品をオーバーウェイトとしたこと
- ③個別銘柄で、株価騰落率がベンチマークを上回ったボストン・サイエンティフィック（米国）、インシュレット（米国）などをオーバーウェイトとしたこと

### （主なマイナス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回ったデンマークをオーバーウェイトしたことや米国の銘柄選択効果がマイナスに影響したこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース）です。

- ②業種別配分で、医薬品、バイオテクノロジーの銘柄選択効果がマイナスに影響したこと
- ③個別銘柄で、株価騰落率がベンチマークを下回ったノボ・ノルディスク（デンマーク）、リジェネロン・ファーマシューティカルズ（米国）などをオーバーウェイトとしたこと

## ◎分配金

今期の収益分配金については、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり1,500円とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第16期
	2024年6月29日～ 2025年6月30日
当期分配金 (対基準価額比率)	1,500 3.885%
当期の収益	—
当期の収益以外	1,500
翌期繰越分配対象額	27,110

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◎今後の運用方針

### ・投資環境

- (1) 米国経済は、回復感に乏しく、今後下押しする可能性が高まっています。5月の実質家計可処分所得は前月比-0.7%と減少に転じました。関税引き上げ前の駆け込み需要の反動から実質個人消費も同-0.3%と減少しました。追加関税の影響による景気押し下げ、物価押し上げへの懸念がある中で、パウエルFRB議長は6月のFOMC（米連邦公開市場委員会）において経済の先行きの不透明性から早期の利下げには慎重な姿勢を示しており、今後の消費や金融政策の動向には注視が必要です。
- (2) 欧州経済は、改善の兆しが見られるものの、先行き不透明感が高まっています。6月のユーロ圏製造業PMI（購買担当者景気指数）速報値は49.4と引き続き景気判断の基準となる50を下回っており、市場予想を下回りました。一方で、6月のユーロ圏サービス業PMI速報値は50となり前月から上昇しました。今後の景気や物価の動向、米国との貿易協定の進展内容には注視が必要です。

### ・運用方針

- (1) 当ファンドはボトムアップアプローチを重視し、成長性・利益構造・財務内容などの観点から、グローバルにヘルスケア市場をリードしていくことができる企業群に投資します。ポートフォリオ構築にあたっては、地域・国別配分、業種別配分ともに市場の時価総額構成比を意識した配分を行ない、世界のヘルスケア株市場全体の動きを反映したりターンの獲得を目指します。
- (2) 業種別配分としては、関税影響を業績見通しにある程度反映しているヘルスケア機器企業や、トランプ米政権による相互関税の影響を受けにくいと考えられる希少疾患などに強みを持つバイオテクノロジー企業などのオーバーウェイトを維持する方針です。一方、グローバルに展開する医薬品企業はまだ相互関税の影響が不透明であることや、医療費増加などの懸念が引き続き払しょくできないヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス企業などについては、アンダーウェイトを維持する方針です。
- (3) 銘柄選択において、今後の新薬開発の動向や薬価の見通し、業界内でのM&A（企業の合併・買収）、ヘルスケア政策の方向性などに注意したうえで、株価バリュエーション（投資価値評価）と成長性のバランスを重視していく方針です。

今後とも、引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしく願いいたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年6月29日～2025年6月30日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 714	% 1.659	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(340)	(0.791)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(340)	(0.791)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 33)	(0.077)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	23	0.054	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 23)	(0.054)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	8	0.019	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 8)	(0.019)	
(d) そ の 他 費 用	8	0.018	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 6)	(0.015)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	753	1.750	
期中の平均基準価額は、43,048円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

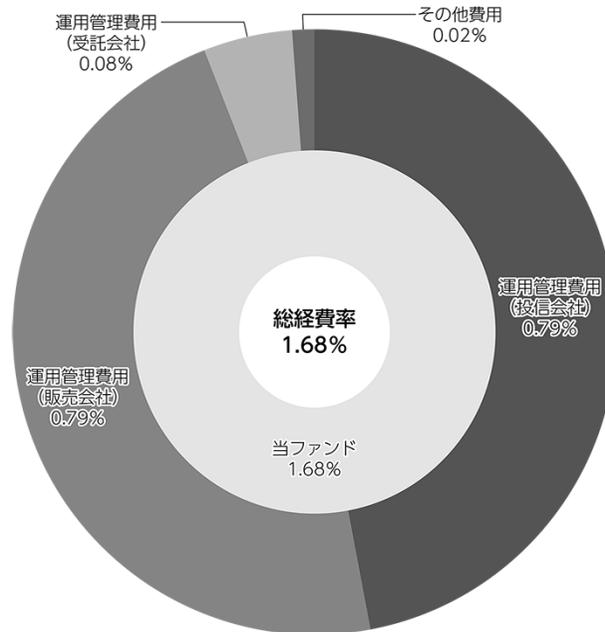
\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

## ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.68%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年6月29日～2025年6月30日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 27	千円 168,316	千株 26	千円 153,452
	アメリカ	百株 2,712	千米ドル 43,390	百株 2,166	千米ドル 38,549
外	イギリス	87	千英ポンド 1,071	417	千英ポンド 885
	スイス	307 ( - )	千スイスフラン 3,005 (△ 6)	362	千スイスフラン 3,272
国	デンマーク	228	千デンマーククローネ 20,521	158	千デンマーククローネ 7,570
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	フランス	240	2,902	78	1,289
	オーストラリア	99	千豪ドル 3,147	19	千豪ドル 559

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。

\* ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2024年6月29日～2025年6月30日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	15,746,770千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,367,450千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.17

\*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年6月29日～2025年6月30日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 8,642	百万円 —	—	百万円 7,104	百万円 58	% 0.8

### 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	7,409千円
うち利害関係人への支払額 (B)	28千円
(B) / (A)	0.4%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2025年6月30日現在)

### 国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	金 額	株 数	評 価 額
医薬品 (100.0%)	千株	千円	千株	千円
武田薬品工業	16.4	—	—	—
中外製薬	10.9	209,947	27.9	209,947
合 計	株 数 ・ 金 額	27	27.9	209,947
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	1	< 2.0% >

\*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

\*銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

\*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## 外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等		
			株 数	株 数		評 価 額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円			
ABBOTT LABORATORIES	81	267	3,600	521,380	ヘルスケア機器・用品		
ABBVIE INC	91	246	4,501	651,902	バイオテクノロジー		
AMGEN INC	79	91	2,528	366,197	バイオテクノロジー		
BECTON, DICKINSON	43	—	—	—	ヘルスケア機器・用品		
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	74	201	1,108	160,582	バイオテクノロジー		
BIOGEN INC	32	—	—	—	バイオテクノロジー		
BOSTON SCIENTIFIC CORP	375	335	3,577	518,010	ヘルスケア機器・用品		
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	—	401	1,858	269,148	医薬品		
THE CIGNA GROUP	37	—	—	—	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス		
DANAHER CORP	77	—	—	—	ライフサイエンス・ツール/サービス		
DEXCOM INC	164	—	—	—	ヘルスケア機器・用品		
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	215	235	1,837	266,151	ヘルスケア機器・用品		
GILEAD SCIENCES INC	132	—	—	—	バイオテクノロジー		
IDEXX LABORATORIES INC	18	—	—	—	ヘルスケア機器・用品		
INSULET CORP	43	—	—	—	ヘルスケア機器・用品		
INTUITIVE SURGICAL INC	74	70	3,758	544,251	ヘルスケア機器・用品		
JOHNSON & JOHNSON	81	98	1,495	216,533	医薬品		
ELI LILLY & CO.	78	88	6,825	988,402	医薬品		
MCKESSON CORP	29	39	2,837	410,941	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス		
MERCK & CO INC	302	387	3,066	444,124	医薬品		
NATERA INC	—	70	1,175	170,256	バイオテクノロジー		
PFIZER INC	110	—	—	—	医薬品		
REGENERON PHARMACEUTICALS	26	32	1,691	244,973	バイオテクノロジー		
STRYKER CORP	61	69	2,735	396,080	ヘルスケア機器・用品		
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	35	—	—	—	ライフサイエンス・ツール/サービス		
UNITEDHEALTH GROUP INC	87	124	3,841	556,304	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス		
VERTEX PHARMACEUTICALS	54	54	2,390	346,107	バイオテクノロジー		
ZOETIS INC	103	—	—	—	医薬品		
MEDTRONIC PLC	27	274	2,356	341,309	ヘルスケア機器・用品		
小 計	株 数 ・ 金 額	2,540	3,086	51,188	7,412,658		
	銘柄 数 < 比 率 >	27	18	—	< 70.7% >		
(イギリス)				千英ポンド			
ASTRAZENECA PLC	211	279	2,860	567,914	医薬品		
GSK PLC	397	—	—	—	医薬品		
小 計	株 数 ・ 金 額	609	279	2,860	567,914		
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	< 5.4% >		
(スイス)				千スイスフラン			
NOVARTIS AG-REG	186	74	718	130,146	医薬品		
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	35	35	927	168,011	医薬品		
LONZA AG-REG	21	32	1,847	334,642	ライフサイエンス・ツール/サービス		
SANDOZ GROUP AG	251	296	1,285	232,949	医薬品		
小 計	株 数 ・ 金 額	495	439	4,778	865,749		
	銘柄 数 < 比 率 >	4	4	—	< 8.3% >		
(デンマーク)				千デンマーククローネ			
NOVO NORDISK A/S-B	424	493	21,609	491,408	医薬品		
小 計	株 数 ・ 金 額	424	493	21,609	491,408		
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 4.7% >		
(ユーロ…フランス)				千ユーロ			
SANOFI	81	234	1,933	328,020	医薬品		

銘柄	期首(前期末)	当 期		業 種 等		
		株 数	株 数		評 価 額	
		株 数	株 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…フランス) ESSILORLUXOTTICA		百株 62	百株 71	千ユーロ 1,670	千円 283,347	ヘルスケア機器・用品
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 銘 柄 数 < 比 率 >	143 2	305 2	3,603 —	611,368 <5.8%>	
(オーストラリア) COCHLEAR LTD		—	79	千豪ドル 2,344	221,558	ヘルスケア機器・用品
小 計	株 数 ・ 銘 柄 数 < 比 率 >	— —	79 1	2,344 —	221,558 <2.1%>	
合 計	株 数 ・ 銘 柄 数 < 比 率 >	4,213 36	4,684 27	— —	10,170,657 <97.0%>	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2025年6月30日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
株式	千円 10,380,605	% 93.5
コール・ローン等、その他	715,791	6.5
投資信託財産総額	11,096,396	100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 当期末における外貨建純資産（10,282,712千円）の投資信託財産総額（11,096,396千円）に対する比率は92.7%です。

\* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=144.81円、1英ポンド=198.56円、1スイスフラン=181.17円、1デンマーククローネ=22.74円、1ユーロ=169.66円、1豪ドル=94.50円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年6月30日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	11,168,540,002
コール・ローン等	705,418,308
株式(評価額)	10,380,605,033
未収入金	72,144,000
未収配当金	10,364,634
未収利息	8,027
(B) 負債	681,277,973
未払金	72,396,350
未払収益分配金	423,898,386
未払解約金	80,976,923
未払信託報酬	103,798,771
その他未払費用	207,543
(C) 純資産総額(A-B)	10,487,262,029
元本	2,825,989,245
次期繰越損益金	7,661,272,784
(D) 受益権総口数	2,825,989,245口
1万口当たり基準価額(C/D)	37,110円

(注) 期首元本額は2,470,676,387円、期中追加設定元本額は1,911,437,563円、期中一部解約元本額は1,556,124,705円、1口当たり純資産額は3,7110円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額54,316,539円。

## ○損益の状況（2024年6月29日～2025年6月30日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	182,544,615
受取配当金	177,134,818
受取利息	5,386,377
その他収益金	23,420
(B) 有価証券売買損益	△2,044,338,447
売買益	1,430,159,134
売買損	△3,474,497,581
(C) 信託報酬等	△ 229,452,604
(D) 当期損益金(A+B+C)	△2,091,246,436
(E) 前期繰越損益金	665,272,453
(F) 追加信託差損益金	9,511,145,153
(配当等相当額)	( 4,742,423,556)
(売買損益相当額)	( 4,768,721,597)
(G) 計(D+E+F)	8,085,171,170
(H) 収益分配金	△ 423,898,386
次期繰越損益金(G+H)	7,661,272,784
追加信託差損益金	9,511,145,153
(配当等相当額)	( 4,742,423,556)
(売買損益相当額)	( 4,768,721,597)
分配準備積立金	241,374,067
繰越損益金	△2,091,246,436

\* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2024年6月29日～2025年6月30日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2024年6月29日～ 2025年6月30日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	7,419,898,717円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	665,272,453円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	8,085,171,170円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	28,610円
g. 分配金	423,898,386円
h. 分配金(1万口当たり)	1,500円

## ○分配金のお知らせ

---

1万口当たり分配金（税込み）	1,500円
----------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

---

- ①投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2024年7月4日>
- ②「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>